



おかげさまで 送付目標 30箱を 達成いたしました



ご協力ありがとうございました



「東北に黒糖を送ろう!大作戦」にご支援をいただき、まことにありがとうございます。皆様のお力添えをいただき、これまで緊急支援物資としての黒糖を、NPO法人日本エコツーリズムセンター(通称エコセン)を通して被災地に届けてまいりました。エコセンのRQ(市民災害救援センター)現地本部では、物資の整理と今後のニーズの見極めのため、長らく新規の物資受け入れを中断していましたが、このたび一部の物資について、条件つきで受け入れを再開できることのお申し出をいただきました。RQ東京本部と協議の結果、用

送付完了

意であった黒糖を全て送付、当初の目標であった30箱を達成することができました。

募金していただいた皆様、現物寄付その他のご協力をいただいた皆様、ありがとうございます。

震災から2ヶ月近くが経過として、今、「初動」の段階は過ぎ、かねてから報告のあったとおり、現場のニーズは「モノからヒトへ」と確実に移行変わってきています。

私たちが西表島エコツーリズム協会では、今後の震災復興支援の方向について検討を重ねた結果、黒糖(モノ)の送付は一時中断し、これからは「ヒト」の活動を支援する必要があるという結論に達しました。

今後はヒトを支援

いま、震災ボランティアには「自己完結」が強く求められています。被災地に負担をかけてはならないという理由で、現地までの交通手段、現地での食事、宿泊などを全て自力で賄わなくてはならないため、「力にならない」と願う多くの人が、復興支援への参加に二の足を踏む事態になっています。

エコセンRQでは、日常の活動で親交の深い現地の各種団体

の協力を得て被災地各所にボランティアが働くための環境を作ってきました。避難所とは別の宿泊所、ボランティア用の炊き出しなどの生活面のサポートはもちろん、道具の扱い方や被災者に接する際のマナーなど「支援技術」の共有、充実した総務部、東京本部との連携による的確な人員配置などにより、厳密な「自己完結」にとらわれず、熱意ある人々を受け入れることができる仕組みが整っています。

長期にわたる復興支援活動を支えるボランティア、私たちはそのボランティア(ヒト)を支援するため、これまでに続いてエコセンRQの活動を、今後は資金面で応援していくことにいたしました。

募金のお願

遠隔地に暮らす私達が、実際にボランティアとして現地に赴き、復興活動に加わるのは難しいことです。だから、せめて現実に汗を流しているボランティアの皆さんが、食事やガソリンや道具に不自由することなく、存分に活躍できるように、資金の援助をしていきたいと思います。

週刊

東北に黒糖を送ろう!大作戦

次号予告 *特別掲載・ニュース5970「泥出しボランティアツアー」体験者レポート!

しんぶん

6号

毎週火曜日発行予定

あらためて わたしたちが エコセンを 支援する理由

日赤や一般の公的義援金は通常、被災自治体などへ寄付され、その後に自治体ごとの判断で支出されます。しかし、実際に現地に入って活動する多くの民間ボランティア団体(国境なき医師団、AMDAなど)の直接的な救援活動に掛かる資金は、これらの義援金には関わらないために、独自の資金源が不可欠です。民間の専門団体による救援活動には多大な資金が必要で、これらはすべて、チー

ム独自に災害救援基金を設けて、寄付を募ることになります。(以上エコセンメールマガジンより引用、一部補足)

1995年の阪神淡路大震災の現場で、押し寄せるボランティアを指揮しつつ被災者の救出と避難所の運営にあたったエコセン広瀬理事(ホールアース自然学校代表)は、自然学校で身につけたコミュニケーション能力や対人理解能力、野外技術などが、混乱の極みにある災害発生現場で驚くほど役立つという実感を得ました。以後、新潟中越地震、スマトラ沖大津波など、災害発生地での積極的な救援活動を重ね、災害救援のノウハウを確立してきました。

私たちの募金を、実際に働くボランティ

アのために役立ててもらいたい、そのために、私たち西表島エコツーリズム協会は、災害ボランティアとしての能力とスキルを磨いてきたエコセンを、支援先を選びました。活躍を期待しましょう!



5月2日(月)最終便!
6箱の黒糖を
発送いたしました。



ただいま、募金箱の中身全額と、協会立て替えぶんを合わせて、いったん中締め集計の作業を行っております。集計結果のご報告と募金の再開は、追ってご案内いたします。

募金箱設置場所(5月2日17時現在・順不同)...[東部地区]ラ・ティーダ西表 宇南風見 大原港ターミナル(竹富町観光協会、八重山観光フェリー) 大富売店 [西部地区] ゆりみな(上原港ターミナル) スーパー川満 西部歯科診療所 santa nu neene カフェなかゆくい ダイビングチームうなりざき 民宿パイン館 民宿あけぼの館 民宿母家 マリンロッジアトク キッチン inaba 西表島エコツーリズム協会 紅露工房 浦内川観光 イルティフタテムラ 星砂スーパー 金城旅館 [波照間]